

【管理運営状況公表様式】

青森県身体障害者福祉センターねむのき会館の管理運営状況

(平成24年度～平成26年度指定期間評価)

県所管課	健康福祉部障害福祉課
指定管理者	一般財団法人青森県身体障害者福祉協会 会長 前田 保
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
身体障害者に対する厚生相談、機能訓練を行う業務	音声機能障害者発声訓練事業等の障害者生活訓練事業を実施することにより、日常生活に必要な訓練・指導を行った。
身体障害者に対するスポーツ、レクリエーションの指導等を行う業務	県障害者スポーツ大会をはじめ、各スポーツ教室や、レクリエーション事業を開催し、障害者同士の交流の機会を広げ、社会参加を支援した。
身体障害者の社会参加に必要な援助を行うためのボランティア養成等を行う業務	地区別パソコン講習会の開催等により、障害者の地域生活の支援を行うほか、関係団体への指導・援助を行った。
施設及び設備等の維持管理に関する業務	法令等に則り、定期的に清掃及び各種設備の保守管理を行い、適切に施設の維持管理を行った。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
開館利用者数(人)	H24	11,200	11,943	106.6%	120.91%
	H25	13,700	13,266	96.8%	111.08%
	平均	12,450	12,605	101.7%	
	H23(参考)	13,400	9,878	73.7%	132.40%
障害者110番 相談件数 (件)	H24	—	523	—	151.59%
	H25	—	354	—	67.69%
	平均	—	439	—	
	H23(参考)	—	345	—	154.71%
スポーツ教室参加 者数 (人)	H24	600	465	77.5%	95.09%
	H25	560	582	103.9%	125.16%
	平均	580	524	90.7%	
	H23(参考)	350	489	139.7%	2445.00%

【増減理由】

利用者数は、体育館の利用者が増えたことが影響し、増加傾向にある。
 スポーツ教室は好評であり、概ね計画通り実施され、参加者数も徐々に増加傾向にある。
 ※平成22年度に体育館の全面改修工事が行われたため、改修後の平成23年度は、前年比利用者数・参加者数が大幅に増加している。

3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	4	4	評価期間を通じてサービスの維持・向上について、適正に取り組んでおり、職員等の対応については満足度において高い評価を得ている。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	4	4	評価期間を通じてホームページの活用等により施設の利用促進を図るなど、随時必要な情報提供を行っており、適正に取り組んでいる。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	4	4	来館者アンケート結果では施設の清潔さについての満足度が高く、施設及び設備の維持管理等について適正に実施されている。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	3	3	当会館では、障害者を含めた一般県民に広く施設を開放しており、緊急時において、安全を第一に対応している。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	3	3	評価期間全体を通して指定管理料は適正に執行されている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか	4	4	評価期間中のスポーツ教室参加者数はやや計画を下回ったものの一定の参加者数を確保しており、会館利用者数は年々増加傾向にある。
⑦個人情報の保護に対する体制の構築・取組みを行っているか	3	3	評価期間全体を通じて個人情報の取扱いについて適正に取り組まれており、問題となる事例も発生していない。
総合評価	4	4	評価項目の全体的な内容から、先の評価とした。

○評価基準

- 5 (秀) : 業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績をあげている
- 4 (優) : 業務水準書等の内容を上回り、優れた実績をあげている
- 3 (良) : 業務水準書等の内容が満たされている
- 2 (可) : 業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する
- 1 (不可) : 業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する